

別記様式第 2 号

会議の概要報告

会議の名称	佐野市市有施設適正配置推進会議
1 開催日時	令和 7 年 7 月 4 日（金） 1 3 時 3 0 分～1 4 時 5 0 分
2 開催場所	佐野市役所 6 階 大会議室 A
3 委員等の人数	5 人
4 出席委員等の人数	5 人
5 議題	（1）令和 6 年度__計画の取組状況について （2）中山間地域における観光施設の今後のあり方について （3）その他
6 会議の公開・非公開の区分	☒ 公開 ☐ 一部公開 ☐ 非公開 一部公開・非公開の理由
7 傍聴者の数	0 人
8 会議資料の名称	次第 資料 No. 1 佐野市市有施設適正配置計画推進会議委員名簿 資料 No. 2 佐野市市有施設適正配置推進会議設置要綱 資料 No. 3 令和 6 年度 計画の取組状況について 資料 No. 4 取組状況表（令和 7 年 3 月末見込み） 資料 No. 5-1 中山間地域における観光施設のあり方について 資料 No. 5-2 中山間地域の主要な観光施設位置図 資料 No. 5-3 中山間地域の主要な観光施設一覧表 資料 No. 5-4 各観光施設の概要 資料 No. 5-5 各施設の課題と今後の方針
9 会議の概要 （発言の要旨）	議 題 （1）令和 6 年度__計画の取組状況について （主な意見） ・小学校を廃止したことで、町内運動会等、地

域コミュニティの活動の場がなくなっている。施設を無くすと高齢者の憩いの場がない。ただ単に耐用年数が来たら壊すだけというのは良くない。関係者や関係課ときめ細やかに話し合いを持つ必要がある。

(2) 中山間地域における観光施設の今後のあり方について

(主な意見)

- ・施設が古すぎて魅力がないのではないかな。
- ・民間のキャンプ場の利用状況や指定管理者の応募が無かった原因について、調査・ヒアリングすることが重要。
- ・民間の施設と競合してまで、公の施設として維持していくことが必要なのか。
- ・根古屋森林公園や蓬山ログビレッジについては、令和水準の施設にしなければ選ばれない。
- ・費用対効果が特に求められる観光施設としては、中山間地域の3施設は厳しい状況にあるので、現状を踏まえ設置目的をよく整理する必要がある。
- ・地域の高齢者が働いていて、雇用の場として必要であっても、この施設であり続ける必要はなく、全く違う別の施設にしてしまうこともできる。山に戻して、市場として地域の人たちが、キノコや山菜をその場で販売するとか。
- ・安くて利用しやすい施設として、子供がいる世帯にとって良い施設であったが、トイレとか水回りは最低限のレベルまで引き上げないと利用は難しい。
- ・時代は変わっているので、抜本的に施設を無くすとかを前提に考えなければならない。維持していくならば、どの部署で所管するか検討し、新築して魅力を出さなければならない。古いものを活かしながらやっていくのは余計にお金がかかるかもしれない。
- ・古い施設には維持管理費がかかるほか、管理

	の責任も伴う。ふじみ野市のプール事故のようなことも起こる恐れがある。マイナス入札等も手法に取り入れ、適正な管理を行うべきである。 (3) 今後の予定について 意見なし。
--	--